



幸せの花咲かせます!

チンドン屋「花ふぶき一座」座長
みやこんじょ大使第1号

宮田 若奈 さん

都 城の魅力を全国に発信しよ
うと市が、今年度新たに設
けた「みやこんじょ大使」。その
第1号として委嘱を受けたのが、
プロのチンドン屋「花ふぶき一座」
座長の宮田若奈さん（志比田町・
42歳）です。

宮田さんは、都農町の出身。教
員を目指して関西の大学で学んだ
後、県内企業に就職した宮田さん
は、その後、結婚を機に移り住ん
だ大阪で「チンドン」に出会い、
その魅力に引き込まれました。そ
のとき弟子入りした「なにわ屋」
での3年に及ぶ厳しい修行に耐
え、夫の故郷である都城で「花ふ
ぶき」一座を旗揚げしました。

「人に笑顔を与えられる日本一
になること」を目指す宮田さん。
20歳のときに立てたこの目標を達
成するため、誰にも負けない「笑
顔」を武器に、商店街のイベント
や祭りの会場などで、興行をこな
す。ただしい日々を過ごしていま
す。チンドン屋として歩んできた
これまでを振り返り「家族の理解
があってできること。支えてくれ
る家族のためにも、日本一のチン
ドン屋を目指して稽古に励みた
い」と気持ちを引き締めます。

4月5日から3日間にわたって
富山県で開催された「全日本チン



ドンコンクール」に出場した宮田
さん。同大会で、見事入賞を果た
し「これからも皆さんに笑顔の花
を咲かせるプロのチンドン屋とし
て、精進したい」と意気込みを見
せます。

みやこんじょ大使としての活動
について宮田さんは「都城の温暖
な気候が育むおいしい肉や野菜、
観光資源などの魅力、そして何よ
りも市民の皆さんの温かさや笑顔
を、全国の皆さんに知ってもらい
たい」と抱負を話していました。

今後、市では、市内在住者も含
め、都城を応援していただける人
にみやこんじょ大使を委嘱し、都
城の魅力を県内外に発信してい
きます。